

動画配信

2

清水・三保・蒲原『想巡』～歴史に、自然に、想いを巡らす 「しづおかワーケーション」冊子制作～ —静岡市「新たな働き方に対応した移住促進施策」—

※本事業は令和4年度 しづおか中部連携中枢都市圏地域課題解決事業の採択を受けて実施しました。

事業担当者

経営学部経営学科 教授 小豆川裕子（代表）、小豆川ゼミ・研究室

造形学部造形学科 安武伸朗（指導教員）安武研究室・未来デザイン研究会
参加学生（17名）

経営学部経営学科：石井優・江原ななみ・金原由真・栗原陽斗・寺田侑加・
西川佳織・真野瑠菜・村松 佑亮・村松梨菜・山本蒼空
造形学部造形学科：青島合花・櫻井美吹・高島貴美子・長島彩音・野毛瞳・
石上華凪・小谷紗和

市町村担当課 静岡市 企画局企画課 協力：小林大輝（地域おこし協力隊）

ディスカッション風景



目的・概要

静岡市の交流人口を増加させ、移住・定住促進策の一助とすることを目的に、学生らしい発想と行動力を活かし、コロナ禍後普及拡大が進む新たな働き方「テレワーク」「ワーケーション」に対応した冊子制作を行った。

事業成果

静岡市においてこれまで取り組んでこなかった清水・三保・蒲原地域の移住促進策として、学生の視点で魅力の発見を行い、冊子の企画・制作を行った。冊子は2,000部印刷を行い、静岡市移住支援センターをはじめとして冊子に掲載されたコワーキングスペース、関連施設に配布し、「移住の促進」や「関係人口の創出」等の取組、イベント開催時の配布など各種プロモーション施策に活用いただいている。

冊子：表紙と誌面例

